

マイサポいこまシンポジウム

「応援したくなる」 NPOをめざして

困っている人を
直接サポートするのは難しい。
だったら、
サポートしている団体を応援しよう！
そこにあるのは、
「市民が支えるNPO活動」という
新しい社会の仕組みです。

これからの社会貢献は

市民が支えるNPO活動

その仕組み、教えます。

基調講演

「寄付で支える病児保育支援」 ～ひとりおかんっ子応援団プロジェクト～

「Google インパクトチャレンジ みんなのグランプリ賞」受賞団体 NPO 法人ノーベル代表の高亜希氏から寄付制度で NPO 活動を継続していく様々な仕組みをお話いただきます。

講師

NPO法人ノーベル代表 **高 亜希氏**

プロフィール

関西学院大学卒業、JTB・リクルートに勤務。子育てを理由に退職する同僚から、子育てと仕事の両立の難しさ、病児保育問題を知る。病児保育の先駆けである NPO 法人フローレンスで修業後、NPO 法人ノーベルを立ち上げ、平成 22 年から関西初の共済型・地域密着型病児保育事業を開始。「子どもを産んでもあたり前に働き続けられる社会」をめざし、活動を進めている。日本病児保育協会理事。



会場

コミュニティセンター文化ホール（会場アクセスは裏面）

日時

H27.7.18 土

参加費無料・申込不要

13:30-16:00

託児（2歳以上就学前まで）、手話通訳・要約筆記有 ※希望者は7月8日（水）までに下記へ申し込んでください。

主催

生駒市

問合せ先

生駒市市民活動推進センターららポート

〒630-0257 奈良県生駒市元町1丁目7番6号

FAX 0743-75-0151

TEL

0743-75-6000

MAIL

lalaport@city.ikoma.lg.jp

「マイサポいこま」制度について

「マイサポいこま」は、市民の皆さんが選んだ団体に支援金が届く、税金の使い道を市民が直接選ぶことのできる全国的にも珍しいシステムです。

「マイサポいこま」とは「生駒市民が選択する市民活動団体支援制度」の愛称です。
18歳以上の生駒市民ならだれでも無料で参加できます。

マイサポいこまの流れ

Step 1. マイサポ団体をCheck!

まずは、どんな団体がどんな活動をしているのかを確認！
団体紹介冊子(※)や生駒市ホームページで団体や活動について知ることができます。
※7月1日号広報いこまちと同時配布

マイサポ団体を
生駒市HPや
団体紹介冊子
で確認!



Step 2. 応援したいマイサポ団体を選ぶ!

応援できるのは一人3団体まで! そして、応援できる金額は一人809円!(※)
つまり、1つの団体を選んだ場合はその団体に809円、2団体選ぶと1団体あたり404円、3団体だと269円が支援金として交付されます。
※平成26年度の金額です。平成27年度の金額は6月中旬に決定し、市HPなどでお知らせします。

応援できる金額は一人当たり
約809円 3団体まで選べます!

団体A 団体B 団体C



Step 3. あとは届出書の提出!

所定の届出書に選んだ団体の番号を書いて市役所などに届け出てください!
インターネット届出フォームを使えばさらに便利!
届出期間は7月1日~8月12日まで!
市民の皆さんからの応援を集計しマイサポ団体に「支援金」として届きます。
そして、支援金をもとに応援した団体の活動が皆さんのもとに還元されます!

届出書は
市役所へ



インターネットなら、
さらに便利!



マイサポいこまホームページ

<http://www.city.ikoma.lg.jp/kashitsu/01500/05/16.html>

インターネット届出フォームも
こちらから!

プログラム

| | |
|--------|--|
| 13:30~ | 開演 主催者あいさつ |
| 13:40~ | 基調講演 NPO法人ノーベル 代表 高 亜希氏 「寄付で支える病児保育支援」 ~ひとりおかんっ子応援団プロジェクト~ |
| 14:40~ | 平成27年度マイサポ団体によるリレー宣言 「私たちがめざす社会」 |
| 15:20~ | 市民活動団体支援制度審査委員によるリレーメッセージ 市民が市民を支える仕組み「マイサポいこま」 |
| 16:00 | 終演 |

同時開催

マイサポギャラリー in コミュニティセンター ホワイエ
マイサポ啓発活動 in 生駒駅前

会場アクセス

コミュニティセンター 文化ホール

